



ログ分析サービスご利用マニュアル

本書はサービスご利用にあたってのマニュアルとなります。
お手元に保管いただけますようお願い申し上げます。

基本編
レポートマニュアル編
簡単利用ガイド
用語解説マニュアル

お問い合わせはお気軽に下記メールアドレス、電話、又はFAXへお願い申し上げます。

お問い合わせメールアドレス一覧

登録に関するご質問
技術的な問題に関するご質問
料金に関するご質問
その他のご質問

Reg@omakase.jp
Tech@omakase.jp
Fee@omakase.jp
info@omakase.jp

NTTラーニングシステムズ株式会社
おまかせサーバサービスセンター
〒160-0023 東京都新宿区西新宿4-33-4
電話:03-5304-8163 Fax:03-5304-8162



ご利用上の注意

【ご利用になるブラウザについて】

本サービスをご利用になる際は、「Internet Explorer 5.0以上」のブラウザでご覧いただくことをお勧めします。他のブラウザでも基本操作などではご利用可能ですが、Microsoft WordやMicrosoft Excelとの連携や、JavaScriptの表示上の問題などで、ご利用いただけない部分もございますのでご了承ください。

ログ分析サービスマニュアルの構成について

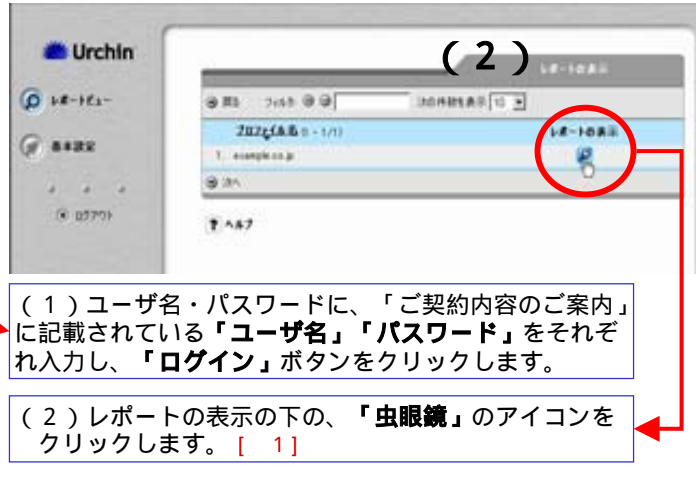
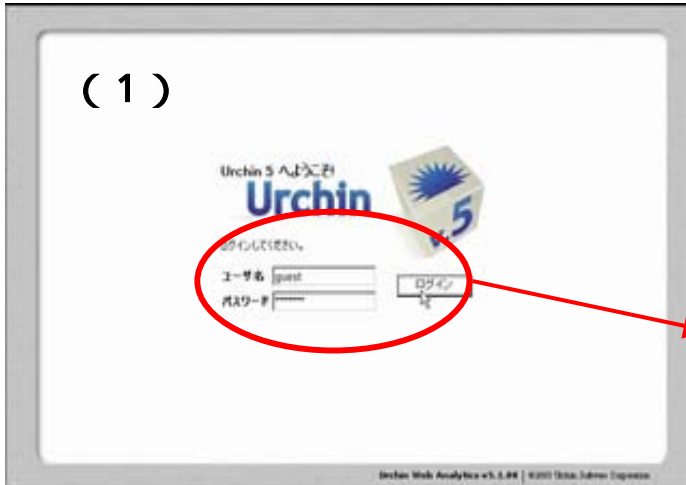
ログ分析サービスのご利用マニュアルは以下の構成となっております。

	ページ
基本編 ・ログ分析サービスご利用に際して（本紙） ・基本操作マニュアル	1~3
レポートマニュアル編 トラフィック レポート内容：セッショングラフ・ページビューグラフ・ヒットグラフ・バイトグラフ・概要	4~5
ページ/ファイル レポート内容：リクエストされたページ・ダウンロード・全てのファイル・ディレクトリ毎のページのドリルダウン・ディレクトリ毎のファイルのドリルダウン・ディレクトリ毎のバイトのドリルダウン・ファイルの種類毎のヒット・ファイルの種類毎のバイト・ページ疑問符・揭示されたフォーム・ステータス/エラー	6~8
追跡 レポート内容：入口ページ・出口ページ・クリックパス・閲覧経路・ページビューの長さ・セッション深さ・セッション長さ	9~10
リファラ レポート内容：リファラ・リファラドリルダウン・検索条件・検索エンジン・リファラエラー	11~12
ドメイン/ユーザー レポート内容：ドメイン・ドメインドリルダウン・国・IPアドレス・IPドリルダウン・ユーザー名毎のヒット・ユーザー名毎のバイト・ユーザー名毎のセッション	13~15
ブラウザ/ロボット レポート内容：ブラウザ毎のセッションのドリルダウン・ブラウザ毎のヒットのドリルダウン・ブラウザ毎のバイトのドリルダウン・プラットフォーム毎のセッションのドリルダウン・プラットフォーム毎のヒットのドリルダウン・プラットフォーム毎のバイトのドリルダウン・組合せ毎のセッション・ロボット毎のヒットのドリルダウン・ロボット毎のバイトのドリルダウン	16~18
簡単利用ガイド （目的別の対応レポートをご案内しています）	19~20
用語解説マニュアル （用語は、各レポートの説明の中に初めて出てきた言葉については、各レポートマニュアルの中で説明しています。2回目以降に登場した言葉は、この「用語解説マニュアル」をご参照下さい。）	21

お手元に配布しました「ご契約内容のご案内」をご用意下さい。
本サービスは、お使いのブラウザにて、「JavaScript」を「使う」設定にさせていただく必要がございます。
推奨ブラウザ Internet Explorer 5.0以上

基本の操作

お手元の「ご利用契約内容のご案内」に記載していますURLに接続して下さい。



(1)

(2)


(1) ユーザー名・パスワードに、「ご契約内容のご案内」に記載されている「ユーザー名」「パスワード」をそれぞれ入力し、「ログイン」ボタンをクリックします。



(2) レポートの表示の下、「虫眼鏡」のアイコンをクリックします。 [1]



(3) 左側の「レポート」の欄で、閲覧したい項目を選択します。大項目の▶をクリックすると、詳細のレポート名が表示されます。その中で、閲覧したいレポート名をクリックして下さい。

(4) 上段にグラフの画像が出ていなかった場合は、右上の

標準:  の棒グラフの図をクリックします。その右の

SVG:  

をクリックして、グラフを表示させるためには、お使いのブラウザにAdobe社の「SVGプラグイン」がインストールされている必要があります。 [2]



(5) ログ結果を閲覧したい期間を選択します。

- 1) 「範囲を入力」をクリックすると、2つのカレンダーが表示されます。
- 2) 左側で、範囲の最初の期日を選択し、右側で、範囲の最後の期日を選択します。
例えば、2004年6月1日から7月31日までのログ結果を表示させたい場合、
左側 上タグで、2004、月表示で「6月」を選択し、「1」を選択します。
右側 上タグで、2004、月表示で「7月」を選択し、「31」を選択します。
- 3) 最後に「日付範囲の適用」をクリックします。 [3]

(6) ログ結果を各ファイルに抽出できます。 [4]

[T] データをタブ区切りのテキストファイルにします。

[W] Microsoft Word独自の形式のファイルにします。

[X] Microsoft Excel独自の形式のファイルにします。

印刷：データの印刷イメージを表示するにはプリンタアイコンをクリックします。レポートを実際に印刷するには、その画面右上の [ページの印刷]アイコンをクリックします。



(7) レポートによっては、このような「フィルタ」という項目がある場合があります。

キーワードをフィルタのテキストボックスに入力し、「+」をクリックすると、その言葉が入った結果が表示されます。また、その言葉を除外したい場合は、テキストボックスに入力し「-」をクリックすると、その言葉が除外された結果が表示されます。

もとのリストに戻す場合は、テキストボックスを空欄にして、「Enter」(Return)キーを押します。

次の件数を表示：レポートに表示される項目の数を変更するには、プルダウンメニューから数を選択します。初期設定では「10」項目が表示されるようになっています。

10以上の項目がある場合は、「次へ」のボタンをクリックすると次の10項目が表示されます。

表示番号：表示する項目の位置番号が分かっている場合は、その番号を入力して、「Enter」(Return)キーを押します。

(9) 必ず、それぞれのレポートの下段に、「ヘルプ情報」があり、それぞれのレポートの意味が記載されています。

[5]

(8) 数値やパーセンテージで集計結果が出るものに関しては初期設定では、集計数の降順に表示されます。左側の項目名(例「ページ」)をクリックすることによって「abc順」に並べ替えることができます。また、数値の降順に戻したい場合は、右側(例「ページビュー」)の項目名をクリックします。

【補足および注意事項】

1. 表示された画面は、5分間何もせずに表示させたまま(どこもクリックしない状態)にしていると自動で「ログアウト」された形となり、再度虫眼鏡のアイコンをクリックする必要があります。

2. 「SVGプラグイン」がない場合、この「SVGアイコン」をクリックすると「必要なAdobe SVG Viewerがインストールされていません。今ダウンロードしますか?」などのメッセージが表示される場合があります。ダウンロードする場合は「OK」をクリックして次に表示されるページ(英文)にある、「Adobe Download」アイコンをクリックしてインストールして下さい。なお、SVGプラグインのインストールに関しましては、弊社ではサポートいたしかねますのでご了承下さい。(お使いのブラウザによってはSVGに対応していないものもございますのでご注意下さい。)

3. ここで指定した、日付範囲は、ブラウザを閉じるか、もしくはこの画面から変更しない限り、レポート全体に反映されます。

4. Microsoft WordやMicrosoft Excelのファイルにデータを抽出するためには、Microsoft WordやMicrosoft Excelのアプリケーションが必要です。

5. ヘルプ情報の下にある「追加リソース」のリンク先などのように、ログ分析結果のページの中に、このログ分析プログラム「Urchin」の販売元である「株式会社プロトン」へのリンク先がありますが、これらは製品の仕様となっています。お客様のご質問・お問い合わせに関しましては、弊社「NTTラーニングシステムズ株式会社 おまかせサーバサービスセンター」にて受付いたします。なお、ヘルプ情報の文中にある「Urchin Tracking Module(UTM)」については、弊社では対応しておりませんので、ご了承下さい。

NTTラーニングシステムズ株式会社おまかせサーバサービスセンター

TEL:03-5304-8163 FAX:03-5304-8162 Email:info@omakase.jp

本サービスは、お使いのブラウザにて、「JavaScript」を「使う」設定にいただく必要があります。
推奨ブラウザ Internet Explorer 5.0以上
「基本操作マニュアル」「用語解説マニュアル」も合わせてご参照下さい。

トラフィック



この項目で調べられるレポート

セッショングラフ

ページビューグラフ

ヒットグラフ

バイトグラフ

概要

それぞれ、調べたい「レポート名」をクリックします。

いずれのリストも、初期画面では「一週間」分のログ分析結果が表示されるようになっています。表示期間（日付範囲）は規定の期間内であれば自由に変更が可能です。表示期間（日付範囲）指定については、P2～3の基本操作マニュアルをご参照下さい。

セッショングラフ

【レポート内容】

このレポートは、一定期間での訪問者セッションに関する、お客様のホームページ上での最近の活動傾向を表示します。

【用語解説】

「セッション」とは、お客様のホームページにおいて、1つのIPアドレスからの接続が一定時間内(30分程度)にクリックを繰り返す一連の動作になります。

例えば、「192.0.2.5」というIPアドレスから「omakase.jp/index.html」と「omakase.jp/faq.html」を続けて閲覧した場合、もしくは一定時間内に、さらに「omakase.jp」の中のあらゆるページを閲覧した場合でも、セッション数は「1」となり、一定時間内に反応がない場合は、1セッションが終了したとみなされます。

ページビューグラフ

【レポート内容】

このレポートは、一定期間でのページビューに関する、お客様のホームページ上での最近の活動傾向を表示します。

【用語解説】

「ページビュー」とは、お客様のホームページにおいて、「HTMLファイル」にアクセスされた数値です。

例えば、「omakase.jp/index.html」と「omakase.jp/faq.html」を閲覧した場合、ページビューは「2」とカウントされます。「JPEG」「GIF」などの画像ファイルや、JavaScriptといったページに埋め込まれているファイルはページビューとしてカウントされません。

ヒットグラフ

【レポート内容】

このレポートは、一定期間でのヒット数に関する、お客様のホームページ上での最近の活動傾向を表示します。

【用語解説】

「ヒット」とは、お客様のホームページにおいて、「HTMLファイル」と「JPEGファイル」や「GIFファイル」などの全てのファイルにアクセスされた数値です。

例えば、「omakase.jp/index.html」の中に「logo.jpg」「banner.jpg」があり、そのページを閲覧した場合、ヒット数は「3(ヒット)」とカウントされます。そのページ内にあるファイルの数だけ「ヒット」したということになりますので、1ページを見ただけでも、いくつものヒットを生じることがあります。

バイトグラフ

【レポート内容】

一定期間でのバイト数に関する、お客様のホームページ上での最近の活動傾向を表示します。

【用語解説】

お客様のホームページにおいて、アクセスされたファイルはそれぞれ一定のサイズ(容量)を持っています。このログ分析プログラム(Urchin)では、各ファイルのサイズを加算することで、トラフィックの合計量(データが流れる総容量)を計算しています。これを1日単位で、表示したのが「バイトグラフ」です。バイト数は数値が非常に大きくなるので、このグラフでのデータはMB(メガバイト:100万バイト)を単位として表示しています。

例えば、「omakase.jp/index.html」の中に「logo.jpg」「sample.pdf」「mamanual.pdf」があり、総容量が2MBだった場合、そこにアクセスされたときにはグラフの中に「2MB」が加算されます。

概要

【レポート内容】

概要では、現在選択中の日付範囲での、セッション、ページビュー、ヒット、バイトの合計と平均を表示します。

本サービスは、お使いのブラウザにて、「JavaScript」を「使う」設定にいただく必要があります。
推奨ブラウザ Internet Explorer 5.0以上
「基本操作マニュアル」「用語解説マニュアル」も合わせてご参照下さい。

ページ/ファイル



この項目で調べられるレポート

- リクエストされたページ
- ダウンロード
- 全てのファイル
- ディレクトリ毎のページのドリルダウン
- ディレクトリ毎のファイルのドリルダウン
- ディレクトリ毎のバイトのドリルダウン
- ファイルの種類毎のヒット
- ファイルの種類毎のバイト
- ページ疑問符
- 揭示されたフォーム
- ステータス/エラー

それぞれ、調べたい「レポート名」をクリックします。

いずれのリストも、初期画面では「一週間」分のログ分析結果が表示されるようになっています。表示期間（日付範囲）は規定の期間内であれば自由に変更が可能です。表示期間（日付範囲）指定については、P2～3の基本操作マニュアルをご参照下さい。

この項目内にあるいずれのリストも、結果表示されている各ファイル名の右端にある、 のアイコンをクリックすることによって、指定範囲内での各日ごとの内訳の数値を知ることができます。

リクエストされたページ

【レポート内容】

このレポートは、一定期間でのお客様のページビュー数の集計結果が表示されます。画像やスタイルシートなど、ページに組み込まれたファイルはページビューとしては集計されません。（「ページビュー」に関しては「用語解説マニュアル」参照）

【用語解説】

「リクエスト」とは、閲覧者のブラウザからサーバに送られた「要求」という意味になります。

ダウンロード

【レポート内容】

このレポートは、お客様のホームページの中でダウンロードされたファイルのヒット数の集計結果が表示されます。通常ダウンロードは「.pdf（Adobe Acrobatファイル）」や「.doc（Wordファイル）」などのファイルとなり、画像やHTMLファイルは集計されません。（「ヒット」に関しては「用語解説マニュアル」参照）

【用語解説】

「ダウンロード」は、閲覧者がそのファイルをパソコンに保存することをさします。また、「閲覧」のみの場合も含まれません。

全てのファイル

【レポート内容】

このレポートは、全てのファイルのリクエストの数の集計結果が表示されます。この表には、HTMLファイル、JPEGやGIFなどの画像ファイル、その他お客様のホームページにある全てのファイルが集計されます。

ディレクトリ毎のページのドリルダウン

【レポート内容】

このレポートは、お客様のホームページにあるディレクトリ毎に（集計対象はページビューのみ）リクエスト数の集計結果が表示されます。各ディレクトリのフォルダアイコンをクリックすると、そのディレクトリに入っているサブディレクトリや、HTMLファイルの一覧が表示されます。（「ページビュー」に関しては「用語解説マニュアル」参照）

【用語解説】

「ドリルダウン」とはあるデータを分解してさらに詳細に検討していくことを言います。

ディレクトリ毎のファイルのドリルダウン

【レポート内容】

このレポートは、お客様のホームページにあるディレクトリ毎に（集計対象は全てのファイル）リクエスト数の集計結果が表示されます。各ディレクトリのフォルダアイコンをクリックすることで、そのディレクトリに入っているサブディレクトリや、ヒットしたファイルの一覧がリクエスト数の降順に表示されます。（「ヒット」に関しては「用語解説マニュアル」参照）

ディレクトリ毎のバイトのドリルダウン

【レポート内容】

このレポートは、お客様のホームページにあるディレクトリ毎に（集計対象は全てのファイル）フォルダやファイルのデータ転送容量（単位はMB（メガバイト））の集計結果が表示されます。各ディレクトリをクリックすることで、そのディレクトリに入っているサブディレクトリや、HTMLファイルの一覧が表示されます。

ファイルの種類毎のヒット

【レポート内容】

このレポートは、お客様のホームページにアクセスされた全てのファイルを対象に、「.gif (GIFファイル)」や「.cgi (CGIプログラム)」、「.html (HTMLファイル)」などのファイルの種類毎に、集計した結果が表示されます。このレポートでは、お客様のホームページで、どの種類のファイルへのアクセスが大部分を占めているかを調べることができます。

ファイルの種類毎のバイト

【レポート内容】

このレポートは、お客様のホームページにアクセスされた全てのファイル対象に、「.gif (GIFファイル)」や「.cgi (CGIプログラム)」、「.html (HTMLファイル)」などのデータ転送容量毎 (単位はMB(メガバイト)) に、集計した結果が表示されます。このレポートでは、お客様のホームページのどの種類のファイルがデータ転送量の大部分を占めているかを調べることができます。

ページ疑問符 (このレポートはお客様の基本サーバ[www.お客様のドメイン名]のホームページの中にCGIプログラムがない場合にはリスト表示はされません。)

【レポート内容】

このレポートは、お客様のホームページ上でのダイナミックコンテンツ (一般的にはCGIプログラム) のページへのリクエストに使用される、全てのパラメータ名と値を分析します。疑問符パラメータを含むURLの全てのページを一覧表示します。各エントリの左横 ▶ をクリックすると、疑問符以下のそれぞれの名前と値の変数が表示されます。

【用語解説】

「疑問符パラメータ」とはCGIプログラムなどへのアクセスで、URL中の「?」の後の部分のことを指します。

掲示されたフォーム (このレポートはお客様の基本サーバ[www.お客様のドメイン名]のホームページの中にCGIプログラムがない場合にはリスト表示はされません。)

【レポート内容】

このレポートはお客様のホームページで使用されたフォーム (CGIプログラム) を一覧表示します。POSTメソッドを使用するプログラムのみが表示されます。GETメソッドを使用したものは、上記の「ページ疑問符」のレポートに集計され、このレポートには表示されません。

【用語解説】

「GETメソッド」と「POSTメソッド」は、メールフォームでCGIプログラムを使う場合、フォームのHTMLの中の“FORM METHOD”というタグの中に記載する命令のことを指します。

ステータス/エラー

【レポート内容】

このレポートでは、リクエストに対して、サーバが応答したステータスコードによるヒット数の集計結果が表示されます。本来サーバは左端にある「404」などのステータスコードのみを返しています。各ステータスコードがサーバから返された際に閲覧者のブラウザに表示される言葉はブラウザの種類によって違います。各リストの ▶ をクリックすると、どのディレクトリやファイルに接続してエラーとなったかが分かります。(右側の言葉は、それぞれのステータスコードの意味をこのログ分析プログラム(Urchin)が解釈したものになります) (「ヒット」に関しては「用語解説マニュアル」参照)

【用語解説】

「ステータスコード」とは、サーバからブラウザへ返される応答の番号を指し、それぞれ意味をもっています。

本サービスは、お使いのブラウザにて、「JavaScript」を「使う」設定にしてください。
推奨ブラウザ Internet Explorer 5.0以上
「基本操作マニュアル」「用語解説マニュアル」も合わせてご参照下さい。

追 跡



この項目で調べられるレポート

入口ページ

出口ページ

クリックパス

閲覧経路

ページビューの長さ

セッション深さ

セッション長さ

それぞれ、調べたい「レポート名」をクリックします。

いずれのリストも、初期画面では「一週間」分のログ分析結果が表示されるようになっています。表示期間（日付範囲）は規定の期間内であれば自由に変更が可能です。表示期間（日付範囲）指定については、P2～3の基本操作マニュアルをご参照下さい。

この項目内にある「入口ページ」「出口ページ」「閲覧経路」レポートでは、結果表示されている各ファイル名の右端にある、 のアイコンをクリックすることによって、指定範囲内での各日ごとの内訳の数値を知ることができます。

入口ページ

【レポート内容】
このレポートは、各セッションで最初に表示されたページ（閲覧者が一番最初に見たページ）の集計結果が表示されます。このレポートではページビューでの結果が集計されます。それぞれの集計結果のリストをクリックすると、入口として見られたページが別ウィンドウで表示されます。（「セッション」「ページビュー」に関しては「用語解説マニュアル」参照）


出口ページ

【レポート内容】
このレポートは、各セッションで最後に閲覧されたページ（閲覧者が一番最後に見たページ）の集計結果が表示されます。このレポートではページビューでの結果が集計されます。それぞれの集計結果のリストをクリックすると、出口として見られたページが別ウィンドウで表示されます。（「セッション」「ページビュー」に関しては「用語解説マニュアル」参照）

クリックパス

【レポート内容】
このレポートは、各セッションで、閲覧者が、お客様のホームページの中を閲覧した際の、経路の集計結果が表示されます。ただし、どういった経路で閲覧したかというデータは非常に大きいため、3つのレベル（3つの経路）までしか保存されていません。結果の中に1つのURLのみが書かれていた場合は、そのページだけを見て、他のホームページの閲覧に移った（セッションが切れた）ということを意味しています。（「セッション」に関しては「用語解説マニュアル」参照）

閲覧経路

【レポート内容】
このレポートは、お客様のホームページ内での各ページの閲覧経路に対し集計結果が表示されます。ここでは、特定のページに対し、ホームページの閲覧者がどのようにそのページにたどりついて、ページを表示した後、どのページの閲覧に移ったかがわかります。分析したいページを見つけるためには、初期画面の中で、そのページがあるディレクトリのフォルダアイコンをクリックしてそのページを表示させるか、レポート上部の「フィルタ」オプションを使用します。分析したいページを特定したら、 アイコンをクリックし、「前の/次の」分析ウィンドウを開きます。

「前の/次の」分析結果の中で「Entrance」と書かれているのは「入口ページ」であることを表し、「Exit」と書かれているのは「出口ページ」であることを表しています。（「フィルタ」の使い方については基本操作マニュアル参照）

ページビューの長さ

【レポート内容】
このレポートは、お客様のホームページを、全セッションの各ページでの平均の滞在時間順に集計した結果が表示されます。上部の「フィルタ」オプションもしくは下部の「次へ」ボタンを使用し、特定のページを見つけます。ページで過ごした平均時間は「時：分：秒」で表示されます。（「フィルタ」の使い方については基本操作マニュアル参照）（「セッション」に関しては「用語解説マニュアル」参照）

セッション深さ

【レポート内容】
このレポートは、1つのセッションで閲覧者が閲覧したページビュー数の集計結果を表示します。1つのセッションで20ページ以上ページビュー数があった場合は全て「20+ ページ」としてまとめて集計されています。（「セッション」「ページビュー」に関しては「用語解説マニュアル」参照）

セッション長さ

【レポート内容】
このレポートは、お客様のホームページの閲覧時間（セッションの長さ）の集計結果を表示します。各セッションでは、計算された接続時間は、範囲で表示されます。例えば、ある閲覧者のセッション時間が「45秒」だった場合は、そのデータは「31秒 - 60秒」の中に含まれていることとなります。30分以上のセッションの場合は、全て「30+ 分」としてまとめて集計されています。（「セッション」に関しては「用語解説マニュアル」参照）

本サービスは、お使いのブラウザにて、「JavaScript」を「使う」設定にさせていただく必要があります。
推奨ブラウザ Internet Explorer 5.0以上
「基本操作マニュアル」「用語解説マニュアル」も合わせてご参照下さい。

リファラ



この項目で調べられるレポート

リファラ

リファラドリルダウン


検索条件

検索エンジン

リファラエラー

それぞれ、調べたい「レポート名」をクリックします。

いずれのリストも、初期画面では「一週間」分のログ分析結果が表示されるようになっています。表示期間（日付範囲）は規定の期間内であれば自由に変更が可能です。表示期間（日付範囲）指定については、P2～3の基本操作マニュアルをご参照下さい。

この項目内にあるいずれのリストも、結果表示されている各ファイル名の右端にある、 のアイコンをクリックすることによって、指定範囲内での各日ごとの内訳の数値を知ることができます。

リファラ

【レポート内容】

このレポートは、お客様のホームページの閲覧者が、直接閲覧したのか、もしくは、どこかのリンク先などからたどって閲覧したかなどの集計結果が表示されます。「(no referral)」という項目は、閲覧者が「お気に入り」や「ブックマーク」などから、直接閲覧したり、ブラウザのURLを入力するアドレス欄にURLを直接入力して閲覧した際の集計結果です。外部リンクからたどってきた場合などの比較をパーセンテージで表示しています。

【用語解説】

「リファラ」とは、リンク元のページのURLを表す情報です。どんなサイトからリンクされているのかなどの情報をを知ることができます

リファラドリルダウン

【レポート内容】

このレポートは、リファラの内訳の集計結果が表示されます。各リストの▶ をクリックすると、そのリンクのURLの中で、さらにどのディレクトリのリンクからたどって閲覧されたのかという割合がわかります。

検索条件

【レポート内容】

このレポートは、お客様のホームページへ「検索エンジン」から「キーワード検索」によって閲覧してきたデータの中から、「キーワード」別に、セッション数の集計結果が表示されます。特定の「キーワード」の結果を見るためには、上部の「フィルタ」を利用します。ここでの「キーワード」は検索エンジンや閲覧されたブラウザなどによっては正しく表示されず、文字化けしてしまう場合もあります。（「フィルタ」の利用方法については、「基本操作マニュアル」参照）（「セッション」に関しては「用語解説マニュアル」参照）

検索エンジン

【レポート内容】

このレポートは、お客様のホームページへ「検索エンジン」から「キーワード検索」によって閲覧してきたデータの中から、「検索エンジン」別に、セッション数の集計結果が表示されます。各「検索エンジン」リストの ▶ をクリックすると、各「検索エンジン」毎に、どの「キーワード」で検索されてきたかがわかります。ここでの「キーワード」は検索エンジンや閲覧されたブラウザなどによっては正しく表示されず、文字化けしてしまう場合もあります。（「セッション」に関しては「用語解説マニュアル」参照）

リファラエラー

【レポート内容】

このレポートは、各エラーのステータスコードとリクエストされた項目をヒット数で集計した結果が表示されます。各リストの ▶ をクリックすると、リファラエラー（リンク間違い）を含む全ページの一覧を見ることができます。（「ステータスコード」「リクエスト」「ヒット」に関しては「用語解説マニュアル」参照）

本サービスは、お使いのブラウザにて、「JavaScript」を「使う」設定にいただく必要があります。
推奨ブラウザ Internet Explorer 5.0以上
「基本操作マニュアル」「用語解説マニュアル」も合わせてご参照下さい。

ドメイン/ユーザー



この項目で調べられるレポート

- ドメイン
- ドメインドリルダウン
- 国
- IPアドレス
- IPドリルダウン
- ユーザー名毎のヒット
- ユーザー名毎のバイト
- ユーザー名毎のセッション

それぞれ、調べたい「レポート名」をクリックします。

いずれのリストも、初期画面では「一週間」分のログ分析結果が表示されるようになっています。表示期間（日付範囲）は規定の期間内であれば自由に変更が可能です。表示期間（日付範囲）指定については、P2～3の基本操作マニュアルをご参照下さい。

この項目内にあるいずれのリストも、結果表示されている各ファイル名の右端にある、 のアイコンをクリックすることによって、指定範囲内での各日ごとの内訳の数値を知ることができます。

ドメイン

【レポート内容】

このレポートは、お客様のホームページの閲覧者が、どこのネットワークから来たかをセッション数で集計した結果が表示されます。ログ分析プログラム（Urchin）では、ほとんどのネットワークを識別できますが、識別できないものは「(no entry)」というリスト名で総数として表示されます。国の識別ドメインを含むドメインは、「example.co.jp」などの「3つ」のレベルで表示されますが、それ以外の「com」のようなドメインは「example.com」など、2つのレベルで表示されます。なお、「nic.ad.jp」というドメインは、Urchinが識別できない日本のドメインの総数で集計されたものになります。（「セッション」に関しては「用語解説マニュアル」参照）

ドメインドリルダウン

【レポート内容】

このレポートは、お客様のホームページの閲覧者が、どこから来たのかを示す、「.jp」や「.com」「.net」といった、トップレベルドメインを、セッション数で集計した結果が表示されます。各リストの▶をクリックすると、各トップレベルドメインの下に、実際のネットワーク（2目、3目のレベルのドメイン）を見ることができます。ログ分析プログラム（Urchin）では、ほとんどのネットワークを識別できますが、識別できないものは「(no entry)」というリスト名で総数として表示されます。なお、「nic.ad.jp」というドメインは、Urchinが識別できない日本のドメインの総数で集計されたものになります。（「セッション」に関しては「用語解説マニュアル」参照）

【用語解説】

「トップレベルドメイン」とは、ドメインの中で「.(ピリオド)」で区切られた、最後尾のコードを言います。

例えば、「omakase.jp」の場合のトップレベルドメインは「jp」、「example.com」のトップレベルドメインは「com」となります。

国

【レポート内容】

このレポートは、国家機関であることを示すトップレベルドメインを、セッション数で集計した結果が表示されます。識別できないネットワーク（国）に関しては、「(no entry)」というリスト名で総数で表示されます。（「セッション」に関しては「用語解説マニュアル」参照）

IPアドレス

【レポート内容】

このレポートは、お客様のホームページの閲覧者の、接続元IPアドレスの集計結果が表示されます。このリストは、各IPアドレスからのセッション数として集計されています。（「セッション」に関しては「用語解説マニュアル」参照）

IPドリルダウン

【レポート内容】

このレポートは、お客様のホームページの閲覧者の、接続元IPアドレスをIPアドレスのクラス毎（「.(ピリオド)」で区切られた数値毎）で、集計した結果が表示されます。各数値の▶をクリックすると、さらに「.(ピリオド)」で区切られた下の数値の集計結果が表示されます。

ユーザー名毎のヒット（このレポートはお客様の基本サーバ[www.お客様のドメイン名]のホームページの中に「ユーザ認証」設定がされていない場合はリスト表示はされません。）

【レポート内容】

このレポートは、お客様のホームページの「ユーザ認証設定」がされているページへの閲覧に対し、ユーザ認証で利用されるユーザー名を集計した結果が表示されます。

ユーザー名毎のバイト（このレポートはお客様の基本サーバ[www.お客様のドメイン名]のホームページの中に「ユーザ認証」設定がされていない場合はリスト表示はされません。）

【レポート内容】

このレポートは、お客様のホームページの「ユーザ認証設定」がされているページへの閲覧に対し、ユーザ認証で利用されるユーザー名を、ネットワークデータの転送量（単位はMB（メガバイト））で集計した結果が表示されます。

ユーザー名毎のセッション（このレポートはお客様の基本サーバ[www.お客様のドメイン名]のホームページの中に「ユーザ認証」設定がされていない場合はリスト表示はされません。）

【レポート内容】

このレポートは、お客様のホームページの「ユーザ認証設定」がされているページへの閲覧に対し、ユーザ認証で利用されるユーザー名を、セッション数で集計した結果が表示されます。（「セッション」に関しては「用語解説マニュアル」参照）

本サービスは、お使いのブラウザにて、「JavaScript」を「使う」設定にしてください。
推奨ブラウザ Internet Explorer 5.0以上
「基本操作マニュアル」「用語解説マニュアル」も合わせてご参照下さい。

ブラウザ/ロボット



この項目で調べられるレポート

ブラウザ毎のセッションのドリルダウン

ブラウザ毎のヒットのドリルダウン

ブラウザ毎のバイトのドリルダウン

プラットフォーム毎のセッションのドリルダウン

プラットフォーム毎のヒットのドリルダウン

プラットフォーム毎のバイトのドリルダウン


組合せ毎のセッション

ロボット毎のヒットのドリルダウン

ロボット毎のバイトのドリルダウン

それぞれ、調べたい「レポート名」をクリックします。

いずれのリストも、初期画面では「一週間」分のログ分析結果が表示されるようになっています。表示期間（日付範囲）は規定の期間内であれば自由に変更が可能です。表示期間（日付範囲）指定については、P2～3の基本操作マニュアルをご参照下さい。

この項目内にあるいずれのリストも、結果表示されている各ファイル名の右端にある、 のアイコンをクリックすることによって、指定範囲内での各日ごとの内訳の数値を知ることができます。

ブラウザ毎のセッションのドリルダウン

【レポート内容】

このレポートは、お客様のホームページの閲覧者が、どのブラウザで閲覧しているかをブラウザ毎にセッション数で集計した結果が表示されます。各リストの ▶ をクリックすると、それぞれのブラウザのバージョンが表示されます。（「セッション」に関しては「用語解説マニュアル」参照）

ブラウザ毎のヒットのドリルダウン

【レポート内容】

このレポートは、お客様のホームページの閲覧者が、どのブラウザで閲覧しているかをブラウザ毎にヒット数で集計した結果が表示されます。各リストの ▶ をクリックすると、それぞれのブラウザのバージョンが表示されます。（「ヒット」に関しては「用語解説マニュアル」参照）

ブラウザ毎のバイトのドリルダウン

【レポート内容】

このレポートは、お客様のホームページの閲覧者が利用しているブラウザ毎の、データ転送容量（単位はMB(メガバイト)）で集計した結果が表示されます。各リストの ▶ をクリックすると、それぞれのブラウザのバージョンが表示されます。

プラットフォーム毎のセッションのドリルダウン

【レポート内容】

このレポートは、お客様のホームページの閲覧者が利用しているプラットフォーム毎にセッション数で集計した結果が表示されます。各リストの ▶ をクリックすると、各プラットフォームのバージョンなどを見ることができます。（どこまで詳細なバージョンが表示されるかは、プラットフォームによって異なります）（「セッション」に関しては「用語解説マニュアル」参照）

【用語解説】

「プラットフォーム」とは、コンピュータのOS（オペレーションシステム）の種類や環境等のことを言います。
例えば、「WindowsXP」や「MacOS-X」などのことをプラットフォームと言います。

プラットフォーム毎のヒットのドリルダウン

【レポート内容】

このレポートは、お客様のホームページの閲覧者が利用しているプラットフォーム毎にヒット数で集計した結果が表示されます。各リストの ▶ をクリックすると、各プラットフォームのバージョンなどを見ることができます。（どこまで詳細なバージョンが表示されるかは、プラットフォームによって異なります）（「ヒット」に関しては「用語解説マニュアル」参照）

プラットフォーム毎のバイトのドリルダウン

【レポート内容】

このレポートは、お客様のホームページの閲覧者が利用しているプラットフォーム毎のデータ転送容量（単位はMB(メガバイト)）で集計した結果が表示されます。各リストの ▶ をクリックすると、各プラットフォームのバージョンなどを見ることができます。（どこまで詳細なバージョンが表示されるかは、プラットフォームによって異なります）

組合せ毎のセッション

【レポート内容】

このレポートは、お客様のホームページの閲覧者が閲覧に利用しているブラウザと、プラットフォームの組合せ毎にセッション数で集計した結果が表示されます。（「セッション」に関しては「用語解説マニュアル」参照）

ロボット毎のヒットのドリルダウン

【レポート内容】

このレポートは、お客様のホームページに訪れた、「ロボット」と「スパイダー」毎にヒット数で集計した結果が表示されます。各リストの ▶ をクリックすると、「ロボット」などの、詳細なバージョン情報を見ることができます。（「ヒット」に関しては「用語解説マニュアル」参照）

【用語解説】

「ロボット」「スパイダー」とは、検索エンジンの一種で、プログラムなどが自動で、いろいろなホームページを巡回し、検索エンジンにデータを取り込む仕組みを言います。ただ、ログ分析プログラム(Urchin)で集計された結果は、「ロボット」や「スパイダー」であるということが確実にわかっているわけではなく、「Netscape」や「InternetExplorer」のようなブラウザとしては認識できないものを、全て「ロボット」「スパイダー」として集計しています。

ロボット毎のバイトのドリルダウン

【レポート内容】

このレポートは、お客様のホームページに訪れた、「ロボット」と「スパイダー」毎にデータ転送容量（単位はMB(メガバイト)）で集計した結果が表示されます。各リストの ▶ をクリックすると、「ロボット」などの詳細なバージョン情報を見ることができます。

簡単利用ガイドについて

本サービスで提供している分析レポートは多岐に渡ります。しかし、分析結果を実際のホームページ運用に活用していくためには、漠然とデータ眺めるだけでなく、ポイントを持ちながら分析結果を見ていただくことで、より効果的に利用していただくことができると思います。

この「簡単利用ガイド」では、そのポイントのヒントとなるお客様が「調べたい内容」が、どのレポートに反映されているのかを簡単にまとめご案内しています。

もちろん、ここに掲載されていない多くのことが、分析結果からわかります。そのため、このガイドを本サービスをご利用いただく上での「入門編」として、ご活用いただければと思います。是非ともこのガイドに関わらず、お客様自身で新たなポイントを見つけて下さい。

<<簡単利用ガイドの見方>>

例)

Q* . 「検索エンジンで、どのキーワードで、検索されているかを知りたい」 [P12リファラ【検索条件】](#)

「どんなキーワードで検索されてホームページが見られているのか知りたい」場合は「『リファラ』レポートの中の【検索条件】」にてお調べ下さい。マニュアルでは [1.2ページ](#) で解説しています。

Q1 . 「ホームページ全体にアクセスのあった延べ人数を知りたい」 [P5トラフィック【セッショングラフ】](#)

Q2 . 「どのくらいのアクセス数があったかを知りたい」

ページ全体に対するアクセス総数を知るには

[P5トラフィック【ページビューグラフ】](#)

それぞれのページ毎のアクセス数を知るには

[P7ページ/ファイル【リクエストされたページ】](#)

それぞれのディレクトリ毎のアクセス数を知るには

[P7ページ/ファイル【ディレクトリ毎のページのドリルダウン】](#)

Q3 . 「ページだけではなく、画像や埋め込まれたファイルなども含めたアクセス数を知りたい」

全てのファイルに対するアクセス総数を知るには

[P5トラフィック【ヒットグラフ】](#)

それぞれのファイル毎のアクセス数を知るには

[P7ページ/ファイル【全てのファイル】](#)

それぞれのディレクトリ毎のアクセス数を知るには

[P7ページ/ファイル【ディレクトリ毎のファイルのドリルダウン】](#)

Q4 . 「自分のホームページが見られた時にどのくらいの容量のデータが流れているかを知りたい」

全てのファイルに対するデータ転送容量を知るには

[P5トラフィック【バイトグラフ】](#)

それぞれのファイル(ディレクトリ)毎のデータ転送容量を知るには

[P7ページ/ファイル【ディレクトリ毎のバイトのドリルダウン】](#)

ファイルの種類毎のデータ転送容量を知るには

[P8ページ/ファイル【ファイルの種類毎のバイト】](#)

Q5 . 「ログ分析中の任意の期間でのアクセス数の平均を知りたい」

[P5トラフィック【概要】](#)

Q6 . 「ホームページにあるファイルのダウンロード状況を知りたい」

[P7ページ/ファイル【ダウンロード】](#)

Q7 . 「ホームページの中で、ファイルがないなどの問題箇所を調べたい」

[P8ページ/ファイル【ステータス/エラー】](#) [P12リファラ【リファラエラー】](#)

- Q 8 . 「ホームページがどのくらいの時間アクセスされているか知りたい」
ページ全体に対するアクセス時間を知るには **P 1 0 追跡【セッション長さ】**
それぞれのページ毎のアクセス時間を知るには **P 1 0 追跡【ページビューの長さ】**
- Q 9 . 「1回のホームページアクセスでどのくらいのページ(数)を見る人が多いのか知りたい」
P 1 0 追跡【セッション深さ】
- Q 1 0 . 「どのページが一番最初に見られ、どのページで終わることが多いか知りたい」
最初に見られるページの割合を知るには **P 1 0 追跡【入口ページ】**
最後に見られるページの割合を知るには **P 1 0 追跡【出口ページ】**
- Q 1 1 . 「ある特定のページが、どのページの次に見られることが多いかを知りたい」 **P 1 0 追跡【閲覧経路】**
- Q 1 2 . 「どこからたどって、自社のホームページを見に来ているかを知りたい」 **P 1 2 リファラ【リファラ】**
- Q 1 3 . 「検索エンジンで、どのキーワードで、検索されているかを知りたい」 **P 1 2 リファラ【検索条件】**
- Q 1 4 . 「どの検索エンジンから、見に来られることが多いかを知りたい」 **P 1 2 リファラ【検索エンジン】**
- Q 1 5 . 「どのプロバイダや組織から、見に来られることが多いかを知りたい」
P 1 4 ドメイン/ユーザー【ドメイン】【ドメインドリルダウン】
- Q 1 6 . 「どの国から、見に来られることが多いかを知りたい」 **P 1 4 ドメイン/ユーザー【国】**
- Q 1 7 . 「どの接続元(IPアドレス)から、見に来られることが多いかを知りたい」
P 1 4 ドメイン/ユーザー【IPアドレス】【IPドリルダウン】
- Q 1 8 . 「どのブラウザから、見に来られることが多いかを知りたい」
延べ数を知るには **P 1 7 ブラウザ/ロボット【ブラウザ毎のセッションのドリルダウン】**
全てのファイルへのアクセス総数を知るには **P 1 7 ブラウザ/ロボット【ブラウザ毎のヒットのドリルダウン】**
データ転送容量を知るには **P 1 7 ブラウザ/ロボット【ブラウザ毎のバイトのドリルダウン】**
- Q 1 9 . 「どのOSから、見に来られることが多いかを知りたい」
延べ数を知るには **P 1 7 ブラウザ/ロボット【プラットフォーム毎のセッションのドリルダウン】**
全てのファイルへのアクセス総数を知るには **P 1 7 ブラウザ/ロボット【プラットフォーム毎のヒットのドリルダウン】**
データ転送容量を知るには **P 1 7 ブラウザ/ロボット【プラットフォーム毎のバイトのドリルダウン】**
- Q 2 0 . 「OSと、ブラウザの組合せでの見に来られる割合を知りたい」
P 1 8 ブラウザ/ロボット【組合せ毎のセッション】

用語解説マニュアル

用語	解説内容
セッション	お客様のホームページにおいて、1つのIPアドレスからの接続が一定時間内(30分程度)にクリックを繰り返す一連の動作になります。 例えば、「192.0.2.5」というIPアドレスから「omakase.jp/index.html」と「omakase.jp/faq.html」を続けて閲覧した場合、もしくは一定時間内に、さらに「omakase.jp」の中のあらゆるページを閲覧した場合でも、セッション数は「1」となり、一定時間内に反応がない場合は、1セッションが終了したとみなされます。
ページビュー	お客様のホームページにおいて、「HTMLファイル」にアクセスされた数値です。 例えば、「omakase.jp/index.html」と「omakase.jp/faq.html」を閲覧した場合、ページビューは「2」とカウントされます。「JPEG」「GIF」などの画像ファイルや、JavaScriptといったページに埋め込まれているファイルはページビューとしてカウントされません。
ヒット	お客様のホームページにおいて、「HTMLファイル」と「JPEGファイル」や「GIFファイル」などの全てのファイルにアクセスされた数値です。 例えば、「omakase.jp/index.html」の中に「logo.jpg」「banner.jpg」があり、そのページを閲覧した場合、ヒット数は「3(ヒット)」とカウントされます。そのページ内にあるファイルの数だけ「ヒット」したということになりますので、1ページを見ただけでも、いくつものヒットを生じることがあります。
バイトグラフ	お客様のホームページにおいて、アクセスされたファイルはそれぞれ一定のサイズ(容量)を持っています。このログ分析プログラム(Urchin)では、各ファイルのサイズを加算することで、トラフィックの合計量(データが流れる総容量)を計算しています。これを1日単位で、表示したのが「バイトグラフ」です。バイト数は数値が非常に大きくなるので、このグラフでのデータはMB(メガバイト:100万バイト)を単位として表示しています。 例えば、「omakase.jp/index.html」の中に「logo.jpg」「sample.pdf」「mamanual.pdf」があり、総容量が2MBだった場合、そこにアクセスされたときにはグラフの中に「2MB」が加算されます。
リクエスト	閲覧者のブラウザからサーバに送られた「要求」という意味になります。
ダウンロード	閲覧者がそのファイルをパソコンに保存することをさします。また、「閲覧」のみの場合も含まれます。
ドリルダウン	あるデータを分解してさらに詳細に検討していくことを言います。
疑問符パラメータ	CGIプログラムなどへのアクセスで、URL中の「?」の後の部分のことを指します。
GETメソッド POSTメソッド	「メールフォームでCGIプログラムを使う場合、フォームのHTMLの中の“FORM METHOD”というタグの中に記載する命令のことを指します。
ステータスコード	サーバからブラウザへ返される応答の番号を指し、それぞれ意味をもっています。
リファラ	リンク元のページのURLを表す情報です。どんなサイトからリンクされているのかなどの情報を知ることができます
トップレベルドメイン	ドメインの中で「.(ピリオド)」で区切られた、最後尾のコードを言います。 例えば、「omakase.jp」の場合のトップレベルドメインは「jp」、「example.com」のトップレベルドメインは「com」となります。
プラットフォーム	コンピュータのOS(オペレーションシステム)の種類や環境等のことを言います。 例えば、「WindowsXP」や「MacOS-X」などのことをプラットフォームと言います。
ロボット スパイダー	検索エンジンの一種で、プログラムなどが自動で、いろいろなホームページを巡回し、検索エンジンにデータを取り込む仕組みを言います。ただ、ログ分析プログラム(Urchin)で集計された結果は、「ロボット」や「スパイダー」であるということが確実にわかっているわけではなく、「Netscape」や「InternetExplorer」のようなブラウザとしては認識できないものを、全て「ロボット」「スパイダー」として集計しています。